

下水道とマンホール

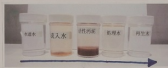
① きっかけ 4年2組 千賀 晶

私は下水道のしくみを調べに有明水再生センターへ行ってきました。下水道は主に3つのしせつ^{しくみ}でできています。下水管、ポンプ所、水再生センターです。水再生センターでは、24時間かけて下水をきれいな水によみがえらせています。



② 学んだこと

下水道の役割には3つあります。1つ目は小快適な生活環境を確保すること。2つ目は浸水から街を守ること。3つ目は地球環境を守ることです。下水を処理し、きれいになった水を流すことで、川や海の水質が大切に守られています。処理した水を、トイレの水にしたり、乗り物(ゆりかもめなど)の車体を洗う時に使って、水のリサイクルをしていることも学びました。



③ 私たちに、まずできること

- 下水道に油を流さない ⇒ 下水道が詰まる原因になる
- 道路のわきにある雨水ます^{うれ} ⇒ ここは下水道の入り口の
にゴミを入れない ひとつ。雨水が流れなくなる。

道路を歩いている時に下水道を一番身近に感じるマンホールについてくわしく調べました。

問. なぜマンホールと
いうのか?

答. 道路の下
の下水道を
そうじした
り点検する
ために人が
入るための
入口だから
マン→人、ホール→穴



問. なぜ丸い形をして
いるのか?

丸 ^{マンホールの穴} 一ふた ⇒ ^{落ちない} ^{どの向きでもふたをしても落ちない}

四角 ^{マンホールの穴} 一ふた ⇒ ^{落ちるX}

日本全国のおもしろいマンホール

